



第25期通期 決算補足資料

2024年6月期（第25期） 決算状況まとめ



- **BS（貸借対照表）の資産の部について**
 - 当期末現預金残高：273百万円
- **BSの負債・純資産の部について**
 - 当期末純資産残高：185百万円
 - 債務超過の解消
- **PL（損益計算書）について**
 - 連結子会社の整理を進めたことにより、売上高の減少インパクトは多少あるものの、それを上回るコスト減少インパクトにより、グループ全体の損失改善に寄与
 - OKWの広告売上及び連結子会社の売上は前期比減少も、GRATICAの売上増加により連結売上高としては前期を上回る着地
 - OKWの人員減少、連結子会社の整理により、売上総利益は当期より黒字に転換

連結BS (資産)

(単位：千円)	FY2023/6	FY2024/6	増減
	期末	期末	
流動資産	675,289	368,377	-306,912
(主な増減項目)			
現金及び預金	155,662	273,052	+117,389
未収入金	407,265	6,105	-401,159
未収消費税	46,118	12,269	-33,848
未収還付法人税等	12,624	8,624	-3,999
固定資産	1,069,174	1,062,003	-7,170
有形固定資産	0	0	0
無形固定資産	0	0	0
投資その他の資産	1,069,174	1,062,003	-7,170
(主な増減項目)			
差入保証金	9,312	93	-9,219
資産合計	1,744,463	1,430,380	-314,082

■ 流動資産

・現金及び預金

営業活動によるキャッシュ・フロー：△367百万円

投資活動によるキャッシュ・フロー：△1百万円

財務活動によるキャッシュ・フロー：486百万円

・未収入金

株主割当の新株予約権6月行使分が当社に入金されたことによる減少

・未収消費税

コスト削減により消費税還付予定額が減少

■ 固定資産

・差入保証金

OKWのオフィス移転に伴う減少、連結子会社OBCの株式譲渡に伴う連結除外の影響

連結BS（負債・純資産）

(単位：千円)	FY2023/6	FY2024/6	増減
	期末	期末	
流動負債	1,843,026	1,244,489	-598,536
(主な増減項目)			
短期借入金	460,000	-	-460,000
未払金及び未払費用	336,325	216,730	-119,595
負債合計	1,843,026	1,244,489	-598,536
株主資本合計	-71,146	190,394	+261,540
その他の包括利益累計額	-27,416	-29,132	-1,707
新株予約権	-	24,620	+24,620
純資産合計	-98,562	185,891	+284,453
負債純資産合計	1,744,463	1,430,380	-314,082

■ 流動資産

- ・短期借入金
返済による減少270百万円
DESによる減少190百万円
- ・未払金及び未払費用
借入金の返済・DESによる未払利息の減少の他、
連結子会社OBCの株式譲渡による連結除外の影響等

■ 純資産

- ・株主資本
7月以降の新株予約権の払込による増資350百万円
DESによる増資191百万円
当期純損失△280百万円による変動
- ・新株予約権
当社役職員に対するストックオプションの発行による増加

連結PL (累計期間)

(単位：千円)	FY2023/6	FY2024/6	増減
	通期	通期	
売上高	146,557	152,780	+6,222
売上原価	382,380	151,172	-231,208
売上総利益	-235,822	1,608	+237,430
販管費	474,171	287,136	-187,034
営業利益	-709,993	-285,528	+424,465
営業外収益	16,986	6,676	-10,309
営業外費用	106,348	90,733	-15,614
経常利益	-799,355	-369,585	+429,770
特別利益	91,072	93,673	+2,601
特別損失	375,195	3,246	-371,949
当期純利益	-1,066,914	-280,229	+786,685
親会社株主に帰属する当期純利益	-1,066,368	-280,229	+786,139

■ 売上高

海外子会社のDAVIAや開発の売上が減少したものの、OKWの売上（主にGRATICA）が増加したことによる

■ 売上原価

OKWにおける従業員退職に伴う人件費減少のほか、当1Qより連結子会社における事業縮小の影響等

■ 販管費

OKWにおける人件費等減少のほか、当1Qより連結子会社におけるコスト圧縮の影響
前1Qまでは旧オフィス賃料と現オフィス賃料が一部二重で計上されていたほか、OK FUNDの運営費用も計上されていた影響

■ 営業外収益

為替差益の減少等

■ 営業外費用

ファイナンス関連のFA費用や訴訟関連の支払報酬や株主対応の臨時費用が発生したことによる増加
(前期はファイナンス関連費用や臨時株主総会、訴訟関連の支払報酬が発生)

■ 特別利益

連結子会社OBCの株式譲渡益27百万円、元役員との和解金17百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取48百万円が発生

(前期はオフィス移転時の資産除去債務の取り崩し11百万円、元役員との和解金27百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取50百万円等が発生)

■ 特別損失

移転にかかるリース解約損3百万円が発生

(前期はアップライツ株式等にかかる投資有価証券評価損318百万円、特別調査費用の引当金の追加計上29百万円等が発生)